

夕刊 新報 日十月十七 發行日

磐城方言考 三 磐崎村藤原を中心とする 高木 稻水

やぎる(ラ四)山の草など... 磐城方言考 三 磐崎村藤原を中心とする 高木 稻水

○や行... 磐城方言考 三 磐崎村藤原を中心とする 高木 稻水

○未然形... 磐城方言考 三 磐崎村藤原を中心とする 高木 稻水

○お行... 磐城方言考 三 磐崎村藤原を中心とする 高木 稻水

○お行... 磐城方言考 三 磐崎村藤原を中心とする 高木 稻水

○お行... 磐城方言考 三 磐崎村藤原を中心とする 高木 稻水

○お行... 磐城方言考 三 磐崎村藤原を中心とする 高木 稻水

寄友在臺灣 崩壊山崎藤原川 坤維忽碎枕骸聯 雁書一片知無事 推想當時且黯然

△秀吉關白となる (天正一三)△佐久間 象山兄弟に驚る(元 治元)△京城附近大水出 (大正一四)△新舞子で青 年酸鼻の爆死(昭和八)

今朝は朝霧の中からひぐらしの鳴き声... 潮聲硯静抄帳 佐藤秋翁喜壽祝章 岡本 機柳 古幹の松すこやかに風 薫る

梅一本と本幾千代かけて 薫れかし 泰山堂機柳 其のまよにめでたきか すや五月晴

秋八十三翁 香 雨 これからが花の春なり 赤らめて盃を突き出した 映山も、いささか酔を感 じてきた

誰が殺したか (66) 今野賢三作 龍造寺 磨齋 第二の殺人(三十一)

島田忠夫 誰が殺したか (66) 今野賢三作 龍造寺 磨齋 第二の殺人(三十一)

島田忠夫 誰が殺したか (66) 今野賢三作 龍造寺 磨齋 第二の殺人(三十一)

島田忠夫 誰が殺したか (66) 今野賢三作 龍造寺 磨齋 第二の殺人(三十一)

島田忠夫 誰が殺したか (66) 今野賢三作 龍造寺 磨齋 第二の殺人(三十一)

島田忠夫 誰が殺したか (66) 今野賢三作 龍造寺 磨齋 第二の殺人(三十一)

島田忠夫 誰が殺したか (66) 今野賢三作 龍造寺 磨齋 第二の殺人(三十一)

下さいね? 「なにを、約束するんです...」

「さうねえ、わたしも...」

「なにを、あなた、わたしの...」

「わたし、朝鮮から帰って...」

「さあ、殆どないね...」

「わたし、朝鮮から帰って...」

「さあ、殆どないね...」

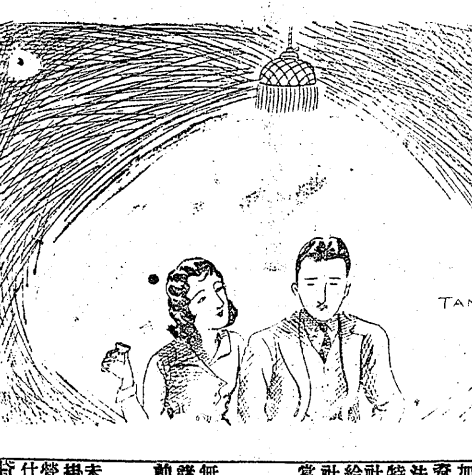
「わたし、朝鮮から帰って...」

「さあ、殆どないね...」

「わたし、朝鮮から帰って...」

「さあ、殆どないね...」

「わたし、朝鮮から帰って...」



第貳拾八期 決算報告書 貸借対照表

現金並預金 一七、九三三、三三三

有価証券 一、〇〇〇、〇〇〇

未收掛金 二〇、〇〇〇、〇〇〇

未払掛金 一〇、〇〇〇、〇〇〇

未入札差金 八、〇〇〇、〇〇〇

未納掛金 五、〇〇〇、〇〇〇

未払利息 三、〇〇〇、〇〇〇

未納利息 二、〇〇〇、〇〇〇

未納税金 一、〇〇〇、〇〇〇

未納手数料 五〇〇、〇〇〇

未納雑費 二〇〇、〇〇〇

樽詰の生ビール 平會館 電話 624

空には星 地には銀線 昭和タクシー 電話 340 343

是非、ペチーアイス 小型花氷を!!!

氷は平製氷へ 電話 二二八〇、三二六番

新田町おでんや 栄ちやん 冷やし黒ビール

磐城名物 靈峰羊羹 小川郷前 平屋賣店

美味で評判の イワキサロン 平町電三五二

前田醫院 院長 前田清美 植田町電話二二四

松村醫院 院長 松村鐵郎 平町南町一〇七

天下第一品散 桑原商店 平町南町電話二〇七

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 電話 九二五番

大和田醫院 耳鼻科 咽喉科 電話 一七〇番

満洲パン 美味。滋養 至極體裁の良し最も安いお菓子

アルプス (原料精選) 一個一錢

チエーン大會 宮城縣 昭和十年七月十四日

ホシチーニスト 支部長會

講演と映畫の夕べ 陸軍省 海軍省 御貸下トキー

講演と映畫の夕べ 陸軍省 海軍省 御貸下トキー

講演と映畫の夕べ 陸軍省 海軍省 御貸下トキー

講演と映畫の夕べ 陸軍省 海軍省 御貸下トキー

講演と映畫の夕べ 陸軍省 海軍省 御貸下トキー

講演と映畫の夕べ 陸軍省 海軍省 御貸下トキー

名勝や舊蹟を掲げて 附近の觀光地を宣傳

統制機關に縣協會生る

本縣は自然景勝の地にめぐまれて、天下に紹介宣傳するべき觀光地を多岐に亘らす。然るに、観光客の増加と共に、その觀光地を維持し、發達せしめ、其の利便性を増進するに當り、統制機關を設け、之を管理し、宣傳するに當り、縣協會を組織するに決意せられた。茲に、縣協會の組織、其の業務、其の利益等、之を説明する。

今年度町村救工 收穫後一齊着手

總工費二十九萬餘圓

内町小學校 内町小學校は、今年度町村救工に、總工費二十九萬餘圓に於ける、今年度設計の大部分を、收穫後一齊着手することとなり、其の進行状況を報告する。

手近な實行事項に 更生を期す大野

他村に魁くる特色の数々

大野村では、今年度の實行事項として、更生を期すことを目的とし、他村に魁くる特色の数々を、實行するに着手した。

比佐代議士 演説會

十四日内郷、平で開催

比佐代議士は、十四日内郷、平で演説會を開催し、其の演説内容を報告する。

盛大な竣工式に 仲の作漁港を祝福

目下着々準備を進む

仲の作漁港の竣工式は、盛大に行われ、其の準備が着々進んでいると報告する。

市制 視察報告書

警備衛生部委員

市制視察報告書は、警備衛生部委員の報告によるものである。

白水阿彌の第二回修理

本堂宇の特別保護建築並に内 壇安置五佛像國寶各指定に就て

白水阿彌の第二回修理は、本堂宇の特別保護建築並に内壇安置五佛像國寶各指定に就て行われた。

無我夢中の兇行

内郷村の惨劇に無罪の辯護

内郷村で発生した無我夢中の兇行は、被告人は無罪であると辯護した。

各種興行のファン

一年間延二十萬人

各種興行のファンは、一年間で延二十萬人に達したと報告する。

郷土の史的時事解説 (二) 白水阿彌の第二回修理 勿 來 生 (三)

白水阿彌の第二回修理は、本堂宇の特別保護建築並に内壇安置五佛像國寶各指定に就て行われた。勿 來 生 (三)

河中に光る 河身の内 理髮組合提案 平野 田島 菅野 等

河中に光る 河身の内 理髮組合提案 平野 田島 菅野 等

鐵路に生の清算 相馬郡原の町の青年 鎌田 渡辺 等

鐵路に生の清算 相馬郡原の町の青年 鎌田 渡辺 等

父造酒之助儀去る五日 突然發病療養不相叶 昨九日午後六時二十分 死去仕候間此段御通知 申上候

父造酒之助儀去る五日 突然發病療養不相叶 昨九日午後六時二十分 死去仕候間此段御通知 申上候

田卷翁長逝 田卷 翁 長 逝

田卷翁長逝 田卷 翁 長 逝

木村定彌 執行猶豫 町湯屋 内藤 鈴木 等

木村定彌 執行猶豫 町湯屋 内藤 鈴木 等